



東小だよい

11月号

小雪を過ぎ、急に寒さが増してきました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し、ご協力をいただきまして、ありがとうございます。

11月26日の持久走大会には、多くの皆様に応援をしていただきました。これまでの健康観察や励ましなど、たいへんお世話になりました。自分の記録に挑戦しようと、一生懸命取り組めた児童が大勢いました。努力を積み重ねることでよい結果や充実感を得られることを、体験的に学ぶことができたと思います。

このように、さまざまな教育活動を通して、児童の成長を促していくけるよう、教職員一同指導や支援に努めてまいります。今月も、どうぞよろしくお願ひいたします。



校内読書週間

11月20日（水）～26日（火）の校内読書週間、今回は、担任以外の教職員が読み聞かせを行いました。

私が担当したのは、6年生。担任や図書事務職員と相談して、『バスが来ましたよ』由美村嬉々文（アリス館）を読むことにしました。

6年生は、真剣なまなざしで耳を傾けていました。このお話が、彼らの心の片隅にぬくもりを与えることを祈りながら読みました。卒業まであと4か月。彼らは、東小学校の後輩たちに、どんな心のぬくもりのバトンを渡すのか楽しみにしています。

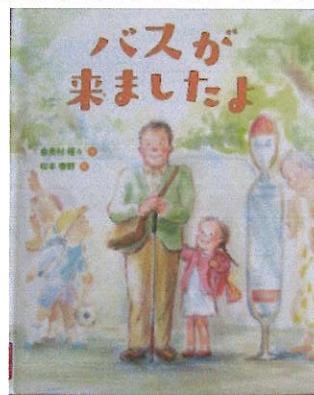
あらすじ

難病で目が見えなくなってしまった「わたし」。1年間、白杖を持って歩く練習をして、職場復帰を果たします。

しかし、勤務場所へ行くためのバスの近づく音に気付かず乗りそびれたり、乗れてもつり革と白杖を持って立っていたりすることに精一杯。

そんなある日、「バスが来ましたよ」と、女の子の声。バスの入り口を教えてくれ、席を譲ってもらえるよう声を掛けてくれ、降車ボタンを押してくれ…最後には、小学校とは反対側の横断歩道まで送ってくれました。それが、彼女の卒業まで欠席の日以外、毎日続きます。そして…そのあとを、彼女の後輩たちが次々に引き継いで、それは、「わたし」が退職を迎えるまで続きます。

誰に言わされたわけでもない「善意のバトン」は、「わたし」の心に、子供たちの心にぬくもりをのせて渡っていました。



12月の主な行事

- 5日（木）1年手洗い教室
- スクールカウンセラー来校
- 中学校説明会
- 6日（金）読み聞かせ
- 11日（水）市なわとび大会

- 12日（木）4年校外学習（那須野が原博物館）
教育相談～23日まで
- 13日（金）学力検査
- 25日（水）冬休み前集会
- 26日（木）冬休み～1月7日まで

体験学習

11月は、体験を通して「学びに向かう力、人間性等」を育むため、校外に出かけたり体験学習を行ったりする機会が多くありました。多くの学習で、地域や学校支援ボランティアの方々の協力があり、安全に充実した学習を行うことができました。ありがとうございます。

豊かな体験の積み重ねを通して、自然や動植物を愛し大切にする心や感謝の心、礼儀、勤労、公共の精神、伝統や文化を尊重する心などを養うこともできます。学校内だけ、教職員だけでは難しい学びの機会を児童に与えるために、今後ともご協力よろしくお願いいたします。



1年生：落ち葉・木の実拾い



2年生：那須塩原駅（電車乗車体験）



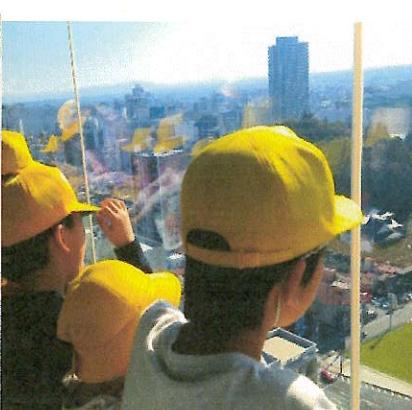
3年生：警察署見学



4年生：ギコギコトントンクリエイター



6年生：木の葉化石園見学



特別支援学級：県庁見学



5年生：調理実習（ご飯とみそ汁）

* 学校支援ボランティアに関心のある方は、東小学校（電話 44-2515）まで連絡をいただけます。よろしくお願いします。